

教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

学年の目標

・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 ・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

月	内容のまとめ	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	日本の諸地域	中部地方 関東地方	<ul style="list-style-type: none"> ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・自然環境や人口、都市、交通など特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域において、自然環境や人口、都市、交通など中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
10	日本の諸地域	東北地方 北海道地方	<ul style="list-style-type: none"> ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・自然環境や人口、都市、交通など特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域において、自然環境や人口、都市、交通など中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
11	近世の日本	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響について理解している。 ・織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係について理解している。 ・武將や豪商などの生活文化の展開について理解している。 ・ヨーロッパ人の來航とその背景、織田・豊臣による統一事業と当時の対外関係、武將や豪商などの生活文化の展開に関する図版、史料、年表、地図などの様々な資料を収集するとともに、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・武將や豪商などの生活文化の展開から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・織田・豊臣の時期の政治や社会の大きな変化と対外関係に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・武將や豪商などの生活文化の展開に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。
12	近世の日本	産業の発達と幕府	<ul style="list-style-type: none"> ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 ・社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行きづまりを見せたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

<p>評価方法</p>	<p>定期テスト、単元テスト、振り返りシート</p>	<p>定期テスト、単元テスト、振り返りシート、発表、グループ学習</p>	<p>振り返りシート、提出物の内容、班学習、発表、単元テスト</p>
-------------	----------------------------	--------------------------------------	------------------------------------

学習の進め方

<p>〈グループ学習〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共有課題をしっかりと話し合い、そのうえでジャンプ課題に取り組む。 ・ジャンプ課題から理解した内容を、グループ内で交流できる。 ・振り返りシートに振り返りがまとめられる。 <p>〈家庭学習・テスト勉強〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的な事象に関心を持ち、授業で学習した内容との関連を見出す。 ・振り返りシートにまとめた振り返りを確認する。 ・ワークで学習した範囲を復習する。ワークの問題を何度も繰り返し取り組むと良い。 ・単元のまとめテストにしっかりと取り組む。 ・単元テストも定期テストの範囲となるので、テスト前に復習しておく。
--